

令和元年6月18日

お知らせ

公立大学法人岡山県立大学 事務局
 ①企画広報室 井上 (全般)
 ②教学課 駒井 (入試・教育関係)
 電話① (0866) 94-9120
 ② (0866) 94-9160

岡山県立大学の学科改編について

本学では、本年3月に策定した公立大学法人岡山県立大学第3期中期計画において、保健福祉学部及びデザイン学部の学科を改編することとしていますが、改編時期や定員、入学者選抜における変更(案)の概要について決定しましたので、お知らせします。今後、文部科学省へ届出(来年4月予定)を行うこととしています。

なお、本件につきましては、本日、岡山交通・大学記者クラブ、倉敷記者クラブ及び総社記者クラブにお知らせしています。

記

1 学科改編の概要

現在、学科の下に設けている専攻や領域を学科にすることで、受験生に分かりやすくするとともに、学科単位のカリキュラムによる専門的学びを深める。

(1) 保健福祉学部 (定員 140人)

| 改編前 (2020年度まで) | 改編後 (2021年度から) |
|-----------------|------------------|
| 看護学科 (40人) | 看護学科 (40人) |
| 栄養学科 (40人) | 栄養学科 (40人) |
| 保健福祉学科 (60人) | 現代福祉学科(仮称) (35人) |
| 〔社会福祉学専攻 (40人)〕 | 子ども学科(仮称) (25人) |
| 〔子ども学専攻 (20人)〕 | |

(2) デザイン学部 (定員 90人)

| 改編前 (2020年度まで) | 改編後 (2021年度から) |
|----------------|-----------------------|
| デザイン工学科 (40人) | 建築学科(仮称) (30人) |
| 〔建築・都市デザイン領域〕 | 工芸工業デザイン学科(仮称) (30人) |
| 〔製品・情報デザイン領域〕 | ビジュアルデザイン学科(仮称) (30人) |
| 造形デザイン学科 (50人) | |
| 〔造形デザイン領域〕 | |
| 〔ビジュアルデザイン領域〕 | |

2 新学科の教育目標 (別紙1のとおり)

3 改編の時期

令和3(2021)年4月(予定)

4 入学者選抜における変更(案)

これまで同様、一般選抜、特別入試(学校推薦型選抜)を実施するほか、改編後の現代福祉学科及びデザイン学部の3学科については、新たに総合型選抜を実施する。

新学科の教育目標

1 保健福祉学部

(1) 現代福祉学科（仮称）

少子高齢社会やグローバル社会といった複雑化する現代社会において生じている多様な社会的、個人的ニーズを科学的に解明し、すべての人々の健康と幸福の増進のために、介護福祉学を含む社会福祉学等関連の学問を基盤に、グローバルセンスをもって地域社会や国際社会に能動的、創造的に貢献できるソーシャルワーカー等の人材の育成

(2) 子ども学科（仮称）

少子社会の到来の中、すべての子どもたちの健全育成と子育てしやすい社会環境づくりが重要視されている現代社会において、子どもの育ちと支援に関わる理論を理解し、子どもの学びと育ちを支えることのできる実践力と生涯学び探求し続ける姿勢を身につけた保育・幼児教育分野で活躍できる人材の育成

2 デザイン学部

(1) ビジュアルデザイン学科（仮称）

様々なメディアを横断する視覚伝達の知識・技能を基盤に、グラフィック・映像各分野の専門性を修得することにより、地域・国際社会の持続的発展に、主体的に寄与するグラフィックデザイナー・映像クリエイターの育成

(2) 工芸工業デザイン学科（仮称）

立体造形教育の知識・技能を基盤に、工芸的で緻密なデザイン制作と工業的で合理的なデザイン開発に関わる幅広い技能と知識を学び、産業界や地域・国際社会で活躍でき、また社会の持続的発展に主体性を持って貢献できる人材の育成

(3) 建築学科（仮称）

建築設計を中心にインテリアから地域計画に至るまで、建築に関わる幅広い知識と高度な技能を修得し、建築設計分野で国際・地域社会の持続的発展に、主体的に寄与する建築家や建築分野の専門家の育成